

先端研究施設共用促進事業
利用成果報告書

無償トライアル利用
課題番号：110420-01

利用課題名：有機材料の表面評価

利用者名：(株) イノックス

利用施設： 名古屋工業大学 大型設備基盤センター
利用期間： 平成 23 年 4 月 20 日～5 月 24 日

背景と利用目的：

PET 上へ塗料を塗工した製品に於いて、塗料の剥離が発生しその原因解明を目的とする。

実験・解析方法：

剥がれ発生部位と正常部位、未塗工の PET の表面の構成元素の組成、化学結合状態を ESCA により測定を行った。

成果の概要：

測定の結果剥がれ発生部位は、未塗工の PET 表面に近いピークを示した。このことから剥がれ発生部位には、塗料が残存していないことが推測された。

社会、経済への波及効果の見通し：

剥がれが発生した層が特定できたことから、今後の製品製造に際して、対策を講じることが可能となり大きな意義があった。

論文発表状況・特許出願：

現状なし

参考文献：

なし

利用成果の公表：

可

成果公開延期の希望の有無：

なし

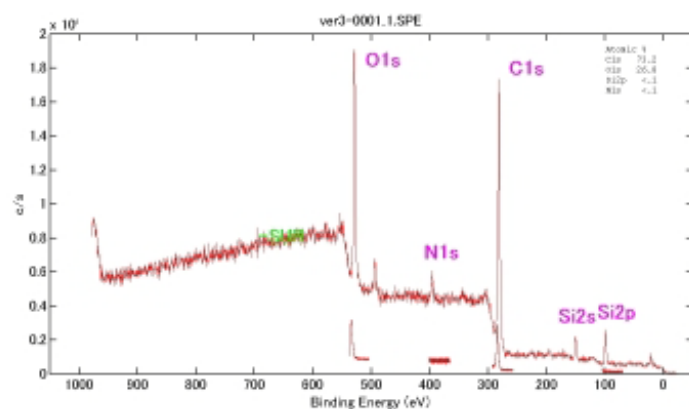


図1、サンプル

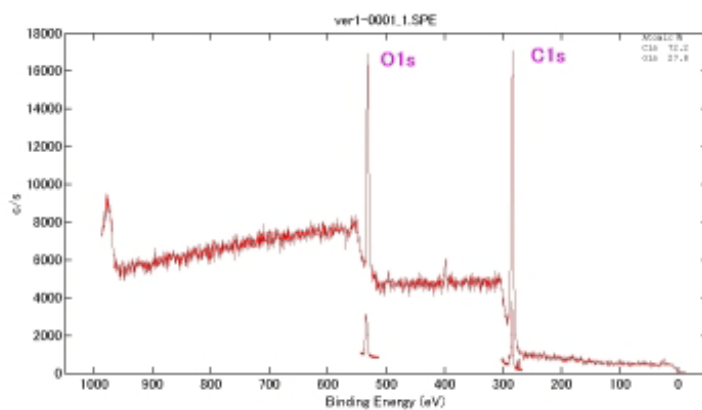


図2、正常部位

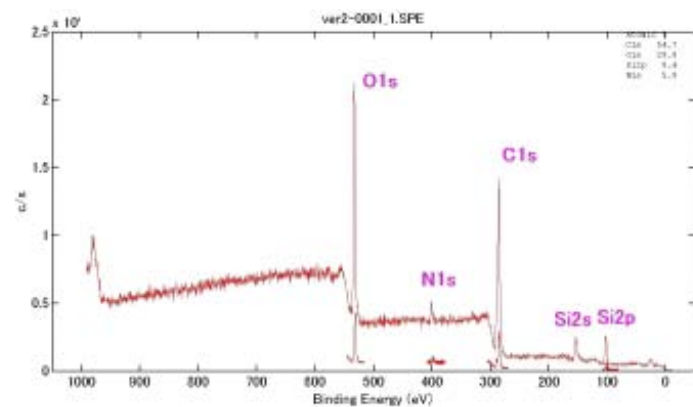


図3、未塗工部位